

HPLC-Chip/QTOF質量分析装置

〈アジレントテクノロジー社G6520型 + G4240型〉

質量分析装置は、分子をイオン化し、その質量数とイオン強度を測定することにより、物質の構造確認や同定および定量を行う装置です。少量の試料で、信頼性のある分子量を測定できます。標品と比較することにより、試料中の物質の特定や定量が可能です。さらに本装置はナノLCと四重極型とTOF型を組合わせたハイブリッド型質量分析部を有しているため、高分解能でのLC/MS/MS測定を行う事も可能です。岡山大学では、当装置を用いた依頼分析を受け付けています。

この度のアプリケーションセミナーでは、メーカーエンジニアの方を講師としてお招きし、本装置の様々な機能と、プロテオーム解析やメタボライトの分析等のLC/MS/MSを中心とした分析例について講義をして頂きます。

用途例：
・タンパク質／ペプチドの同定
・低分子化合物の同定／定量
・精密質量分析



【日時】 平成27年 5月12日(火) 16:00～17:00

【場所】 岡山大学 理学部 11番講義室

【講師】 アジレントテクノロジー株式会社
LC/MS/MSグループアプリケーションエンジニア 瀬崎浩史 氏

【申込方法】

下記まで、氏名、所属・身分、連絡先をご連絡下さい。
個別分析相談をご希望の方は、申し込み時に併せてご連絡下さい。
(申込締切：参加人数把握のため5月11日(月)までをお願いします。)

【申込先】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター 分析計測分野
理学部コラボレーション棟2階204号室(職員室)
メールアドレス：kikibun@cc.okayama-u.ac.jp
本件担当：塩川つぐみ (TEL 086-251-8748)



E-mail



Web